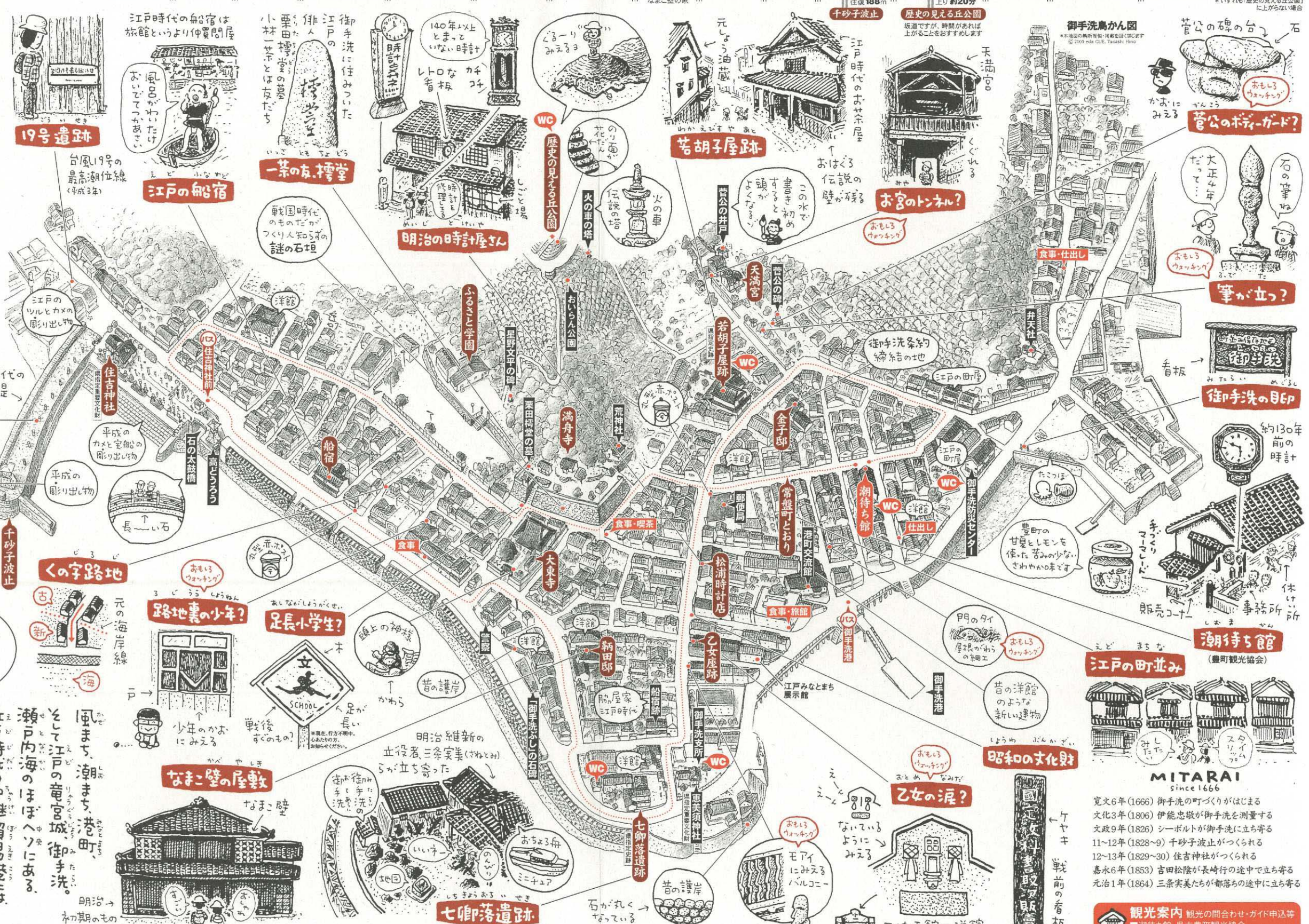


見たらいい町、御手洗マップ

江戸時代の港町
重要伝統的建造物群保存地区

御手洗のモデルコース 潮待ち館 天満宮 金子邸 若胡子屋跡 松浦時計店 乙女座跡 七卿落遺跡 鞆田邸 大東寺 船宿 住吉神社 ふるさと学園 満舟寺 常盤町とおり 潮待ち館 徒歩1時間~1時間30分 ガイド1時間30分~2時間 ※いずれも「歴史の見える丘公園」に上らない場合



舟のパキング

江戸時代の防波堤

平成のカミセ船の崩り出し物

千砂子波止

MITARAI

くの字路地

元の海に岸線

海

路地裏の少年?

少年のおかみにみえる

SCHOOL

足長小学生?

頭上の神様

昔の講堂

風まぎれ、潮まぎれ、港町。そして江戸の童宮城、御手洗。頼戸内海のぼぼンにある。江戸時代の中継貿易港には、人が集り、物が集まり、文化が育た。その栄華の残像が、平成の今、日本文化を伝えてくれる。

なまこ壁の屋敷

明治の朝の朝

七卿落遺跡

明治維新の立役者、三条実美(まねとみ)が立ち寄った

七卿落遺跡

乙女の涙?

元映画館の洋館、乙女座の上にある飾り

菅公の石碑の台

石の筆や

大正4年

筆が立つ?

菅公のボディーガード?

大正4年

石の筆や

御手洗の目印

約130年前の時計

潮待ち館

(豊町観光協会)

江戸の町並み

MITARAI
since 1666

寛文6年(1666) 御手洗の町づくりがはじまる
文化3年(1806) 伊能忠敬が御手洗を測量する
文政9年(1826) シーボルトが御手洗に立ち寄る
11~12年(1828~9) 千砂子波止がつけられる
12~13年(1829~30) 住吉神社がつくられる
嘉永6年(1853) 吉田松陰が長崎の途中で立ち寄る
元治1年(1864) 三条実美たちが都落ちの途中で立ち寄る

観光案内 観光の問合わせ・ガイド申込等
■潮待ち館・呉市豊町観光協会
TEL・FAX 0846-67-2278